

令和2年度広島県献血推進審議会議事録（概要）

- 1 日 時 令和3年3月18日（木） 14時から14時50分まで
- 2 場 所 広島市中区千田町二丁目5番5号
広島県赤十字血液センター2階研修室
- 3 出席委員 14名、○会長
西本 博之 委員（広島県議会議員）
杉原 清香 委員（広島大学原爆放射線医科学研究所
附属被ばく資料調査解析部 助教）
○落久保 裕之 委員（一般社団法人広島県医師会 常任理事）
土谷 晋一郎 委員（一般社団法人広島県病院協会 常任理事）
守田 丸平 委員（西日本旅客鉄道労働組合広島地方本部 執行委員長）
藪本 敬士 委員（JAM山陽広島県連絡会 会長）
齋藤 俊治 委員（公益社団法人広島県労働基準協会 専務理事兼事務局長）
山本 幸 委員（広島県地域女性団体連絡協議会 理事）
佐藤 均 委員（一般社団法人広島県環境保健協会 理事長）
衣笠 正純 委員（社会福祉法人広島県社会福祉協議会
常務理事兼事務局長）
酒井 伸治 委員（公益財団法人広島県交通安全協会 専務理事）
鉄村 忠基 委員（広島市献血推進協議会 副会長）
泉水 直 委員（日本赤十字社広島県支部 事務局長）
山本 昌弘 委員（広島県赤十字血液センター 所長）
- 4 議 題 ◎報告事項
・広島県の献血状況
・令和2年度広島県献血推進計画に対する実施状況
・赤血球及び血液製剤の在庫状況
・県内の献血の現状について
◎審議事項
・令和3年度広島県献血推進計画の策定について
- 5 担当部署 広島県健康福祉局薬務課製薬振興グループ
TEL（082）513-3223（ダイヤルイン）
- 6 会議の内容 ◎報告事項
・広島県の献血状況（県）
・令和2年度広島県献血推進計画に対する実施状況（県）
令和2年度広島県献血推進審議会資料により説明。
[質問・意見等]
（落久保会長）
コロナ禍の大変な状況にも関わらず、あまり在庫が低下をされなかったのはご協力のお陰だと思っておりますが、献血された方々の御意見等、御心配されたとか、それでも頑張っていきたいとかお声を聞かれたのでしょうか。

コロナ禍で実際に献血をしていただいた方の感想とかあればお聞きしたい。
(広島県赤十字血液センター献血推進課仲課長)

コロナ禍の献血につきましては、昨年2月に初めて感染拡大の影響ということで、献血の中止、延期という連絡が入りました。

昨年2月に2件の献血中止、延期の連絡を皮切りに毎月のように今現在でもございます。

昨年の2月から今年の2月までの13か月間で、中止、延期の連絡があった件数が約200件、バスの稼働にして230台程になります。これは、400mL献血に換算したときに約12,000名の中止、延期という事になりますけれど、中止、延期の代わりに血液センターでは別の会場を探してなんとかここを補填したという状況でございます。

緊急事態宣言下ではかなり人通りも少なく、献血ルームに来所される方も少なく大変苦労もいたしましたけれども、皆さん意識高くいらっしゃるのか、献血バスを見かけましたら積極的に協力いただきまして、献血会場が混雑するほど地域献血ではご協力いただきましたというような事が、今現在でも続いている状況でございます。

- ・赤血球及び血液製剤の在庫状況（広島県赤十字血液センター）
- ・県内の献血の現状について（広島県赤十字血液センター）

令和2年度広島県献血推進審議会資料により説明。

[質疑応答なし]

(落久保会長)

大変細やかな御対応をいただいております、結果的として400mL献血がほぼ100%であったという事に対して、また改めて感謝申し上げたいと思います。

○審議事項

- ・令和3年度広島県献血推進計画の策定について

広島県献血推進審議会議案書及び令和2年度広島県献血推進審議会資料により説明。

[質問・意見等]

(落久保会長)

私ばかり発言して申し訳ございませんが、3月の某日に私用で日赤病院に行きまして、血液内科医にこの審議会に何かお伝えしたいことがないかとお伺いをしたところ、この計画案の中にもありますけれど、若年層にもっとしっかり働きかけてほしいという事でした。当然今でもやっ
ていただいているところではありますけれども、私ども医師会もいろんな、学校の中でも兼務活動をしております。1つは禁煙運動の活動、もう1つは認知症でございます。それぞれ小学校の段階から教育をと、私ども医師会が外向きまして講演をしております。より若い頃からそのような教育をしていくことが重要かと思っておりますので、来年度はこのようにはならないかと思っておりますが、また御検討いただいて、小学生の段階から必要な事なんだよということを、もう少し大きくなった自分も献血できるように育てていけるようなお声かけをしていただければと思います。

今、移植医療というのは骨髄よりも末梢血、幹細胞医療ってということが主流となっておりますので、献血者が増えると骨髄ドナーが増えていくという面もございますので、献血の裾野が広がっていかないと考えております。私も会議の外で手伝えることがあれば協力させていただきたいと思っております。

令和3年度広島県献血推進計画について審議し、原案どおり承認された。

○その他

- ・広島県赤十字血液センター福山出張所の統合について報告
(広島県赤十字血液センター戸根部長)

昨年3月18日ちょうど一年前ですけれども、福山の献血ルームが閉鎖いたしました。これに伴いまして東部地区の移動献血バスの拠点といたしまして、7月31日に新たな福山出張所を福山市の引野町に開設いたしました。そして、この度3月16日に福山の供給出張所を先程の引野町に移転統合いたしました。3月16日から採血業務、それから供給業務を一体で行う新しい出張所を開設いたしました事を御報告させていただきます。より一層東部地区での採血業務、そして供給業務に従事させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

[質問等なし]

- ・落久保会長から審議会委員について報告
(落久保会長)

私の方から審議会委員について、御報告させていただきます。

これまで、事務局側として審議会に参加しておりました健康福祉局長をこの審議会の委員に変更させていただきたいと思っております。この審議会において、献血推進計画の策定及び献血推進に関する重要事項について、委員として県からの発言等も必要と判断したためです。

献血推進協議会運営要領第8条により、審議会の運営に必要な事項は、会長が定めるとなっておりますので、木下健康福祉局長の委員就任について事務局に手続きをお願いしたいと思います。

[質問等なし]

審議会終了

7 会議の資料名一覧

- 令和2年度広島県献血推進審議会次第
- 令和2年度広島県献血推進審議会資料
- 広島県献血推進審議会議案書